

こ障福第 1853 号
令和元年 10 月 3 日

市内障害児通所支援事業所
管理者様

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課長

障害児通所支援事業所の運営にあたっての留意事項について（注意喚起）

平素から、本市の障害児施策に御協力いただきありがとうございます。

この度、市内の放課後キッズクラブにおいて以下のような不審な電話があり、日ごろ送迎等を実施している障害児通所支援事業所でも発生しうることであることから、情報提供いたします。既に報道等でお聞き及びかとは存じますが、改めて事業所運営にあたってご留意くださいますようお願いいたします。

1 放課後キッズクラブで発生した事案の内容

市内の放課後キッズクラブ宛てに保護者を名乗る方から「一人で帰らせてほしい」と電話があったため、予定より早く利用児童を自宅に帰らせましたが、その後、保護者から、「子どもが一人で家の前で待っていた。私はそんな電話はしていない。」と連絡が入った、という事案がありました。

2 被害の予防について

上記の事案について、被害はありませんでしたが、保護者を名乗る別人からの電話であった可能性があり、誘拐事件等に発展する恐れがあります。

同様の電話があった際には、各事業所において把握している保護者の電話番号へ折り返しの電話をして確認する等、事故の予防の徹底をお願いいたします。

また、万一同様の事案が発生した場合には、下記担当宛てにご連絡くださいますようお願いいたします。

【担当】

横浜市こども青少年局障害児福祉保健課

酒井、柄

電話：045-671-4278

FAX：045-663-2304